

参加費
無料※

地域魅力発見バスツアー

地域で頑張っている魅力溢れる優良企業を探しに行こう。

短期間で地域の中小企業を訪問。
合同会社説明会付き※

3・4年生
大歓迎!

**履歴書持参で
バスに乗ろう!**

3・4年生大歓迎!

2つの ツアー!

ちいバス
chi-bus.net

地域をじっくり体感。

人生を変える旅
・春休み!

5泊6日
の旅

3泊4日
の旅

1・2・3年生大歓迎!

ちいバス<就活版>

- Point 1 Webでは分からない企業の生の現場を肌で実感
- Point 2 社長や経営者に直接自分をアピールできる
- Point 3 就職活動の仲間ができる



2010年・緊急就活版(日帰り)・2010年卒業予定者歓迎
 首都圏・1月19日(火)・1月26日(火)【共に東京駅集合予定】
 中部圏・1月22日(金)【名古屋駅集合予定】
 関西圏・2月12日(金)【大阪駅集合予定】

2010年・就活版(2泊3日)・2011年卒業予定者歓迎
 (全ツアー合同会社説明会付き)
 福岡県・1月19日(火)～21日(木)【博多駅集合予定】
 香川県・2月2日(火)～4日(木)【高松駅集合予定】
 東京都・2月8日(月)～10日(水)【東京駅集合予定】
 広島県・2月17日(水)～19日(金)【広島駅集合予定】
 大阪府・3月10日(水)～12日(金)【大阪駅集合予定】

詳細は、公式サイトへGO!!

※ツアーによっては合同会社説明会と連動しない場合もありますのでご注意ください
 ※行程中の食事については各自でご用意ください(集合地までの交通費は自己負担です)
 ※諸事情により日程・行程や訪問企業などが変更になる場合もありますのでご了承ください

ちいバス<学生版>

- Point 1 世界へ挑戦する知られざる企業を知る
- Point 2 優良企業・ユニーク企業の経営者や匠たちと対話ができる
- Point 3 仲間と就職意識を共有できる



2010年・春休み学生版
 関西地方・2月2日～5日(3泊4日)【大阪駅集合予定】
 関東地方・2月2日～5日(3泊4日)【東京駅集合予定】
 関東地方・2月14日～19日(5泊6日)【東京駅集合予定】
 中国地方・2月16日～19日(3泊4日)【三宮駅・岡山駅集合予定】
 九州地方・2月22日～27日(5泊6日)【博多駅集合予定】
 関西地方・3月1日～6日(5泊6日)【大阪駅集合予定】
 東海地方・3月2日～5日(3泊4日)【浜松駅・名古屋駅集合予定】

※合宿型およびバス移動型ツアーのため、道中および宿泊地における5泊6日分の食費(実費)として、参加者一人につき10,500円(税込)をご負担いただきます(集合地までの交通費は自己負担です)
 ※諸事情により日程・行程や訪問企業などが変更になる場合もありますのでご了承ください

ちいバスとは?
 経済産業省「人材橋渡し事業」の一環として実施されている事業で「日本を、世界を支えている地域魅力企業」を、学生の皆さんが知ると同時に、地域や経営者の人間的な魅力なども体感できるバスツアー。
 人材を必要とする、地域の中小企業を直接知るチャンスにもなります。
 今まで知らなかった、元気な地域魅力企業を発見する旅、それが「ちいバス」です。



お申し込み方法は2通り。ケータイかパソコンで!

① バーコードを読み取って空メール送信
 「uentry@chi-bus.net」へ空メール送信!
 「chi-bus.net」でドメイン指定受信解除をして下さい。
 ② パソコンはWEBからエントリー、「ちいバス」で検索!

<http://chi-bus.net/>

地域魅力発見バスツアー運営事務局
 東京都中央区日本橋小網町14-1 住生日本橋小網町ビル3階
 TEL:03-6661-1956(平日11時～17時) <http://chi-bus.net/>

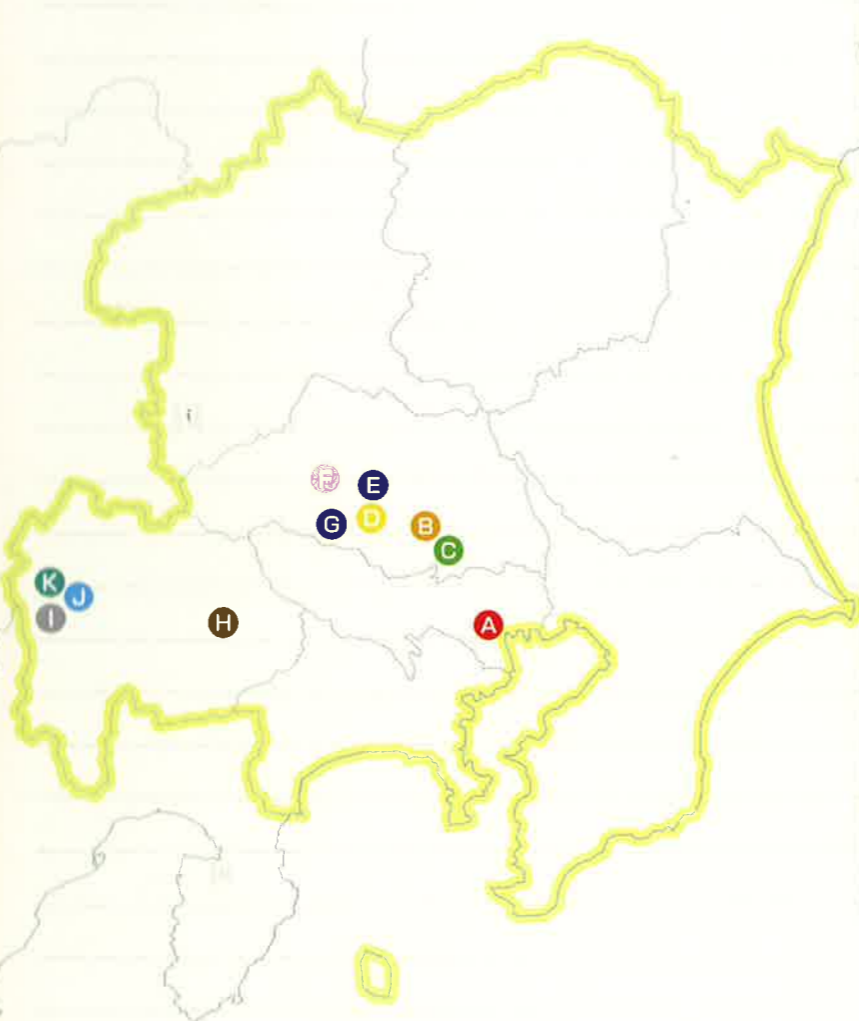
PR 「雇用創出企業」の魅力を近日Webサイトにて公表!(経済産業省事業)
 新卒予定者も転職希望者も、お仕事をお探しの方、詳しくはWebで!!

地域魅力発見バスツアー

今まで知らないだけだった日本の本当にスゴイ企業を発見する旅

関東地方縦断

TAKE FREE!



INDEX

- A IHI 検査計測
- B 伊藤鉄工
- C 辻井製作所
- D 常陽機械
- E 小江戸鏡山酒造
- F モスト技研
- G マスダック
- H ニッセー
- I 浅川熱処理
- J 中家製作所
- K 甲府精錬

<http://chi-bus.net/>

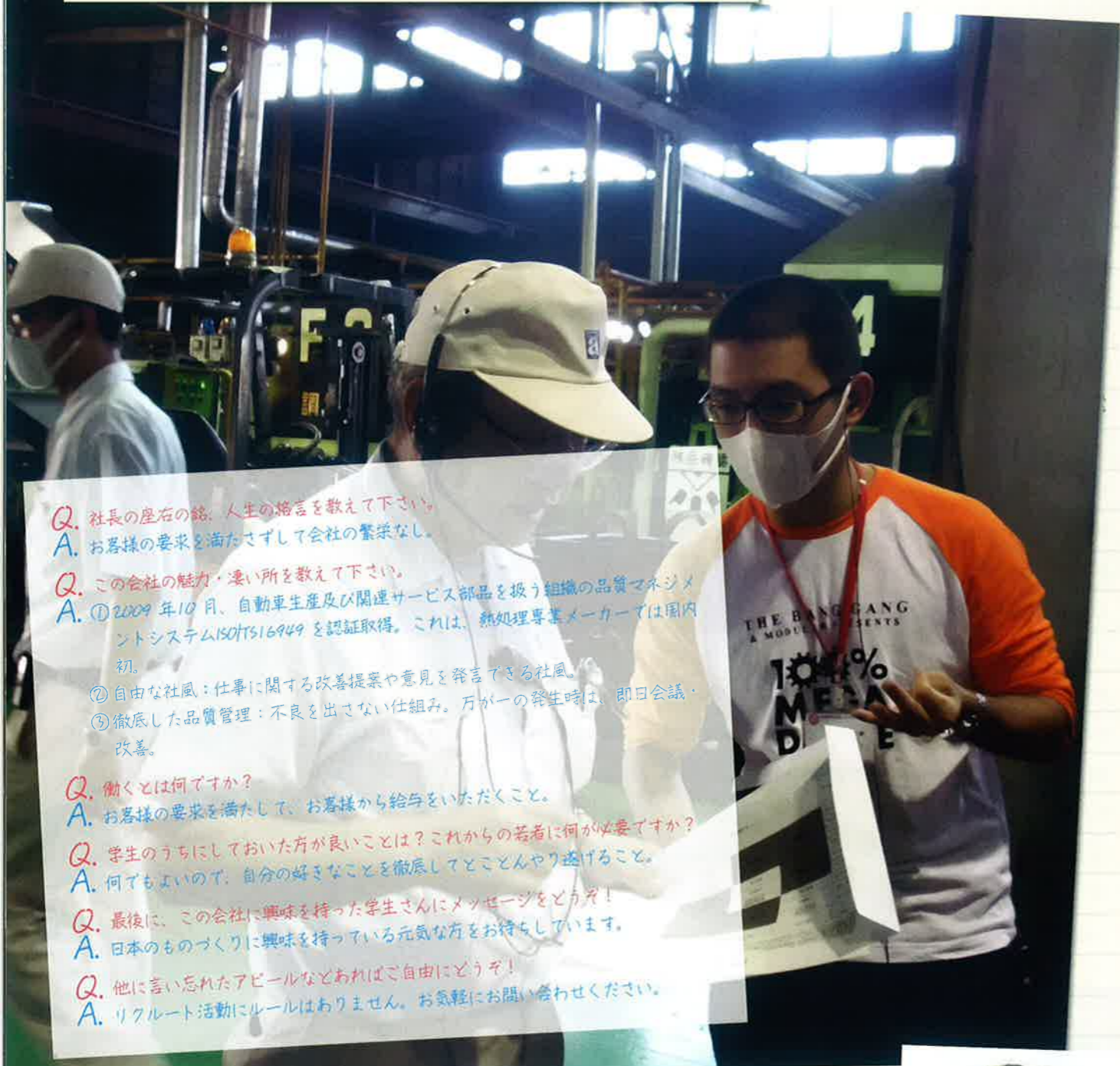


浅川熱処理株式会社

山梨県中巨摩郡昭和町築地新居



鉄鋼産業を支える縁の下の力持ち



- Q. 社長の座右の銘、人生の格言を教えてください。**
A. お客様の要求を満たすまで会社の繁栄なし。
- Q. この会社の魅力・凄い所を教えてください。**
A. ①2009年10月、自動車生産及び関連サービス部品を扱う組織の品質マネジメントシステムISO/TS16949を認証取得。これは、熱処理専門メーカーでは国内初。
 ②自由な社風：仕事に関する改善提案や意見を発言できる社風。
 ③徹底した品質管理：不良を出さない仕組み。万が一の発生時は、即日会議・改善。
- Q. 働くとは何ですか？**
A. お客様の要求を満たして、お客様から給与をいただくこと。
- Q. 学生のうちにしておいた方がよいことは？これからの若者に何が必要ですか？**
A. 何でもよいので、自分の好きなことを徹底してとことんやり遂げること。
- Q. 最後に、この会社に興味を持った学生さんにメッセージをどうぞ！**
A. 日本のものづくりに興味を持っている元気な方をお待ちしています。
- Q. 他に言い忘れたアピールなどあればご自由にどうぞ！**
A. リクルート活動にルールはありません。お気軽にお問い合わせください。

浅川熱処理株式会社

【企業名】 浅川熱処理株式会社
 【所在地】 〒409-3853 山梨県中巨摩郡昭和町築地新居1584-2
 【電話番号】 055-275-5231
 【代表者名】 代表取締役社長 齊藤 基樹
 【資本金】 1,200万円
 【最近の決算売上高】 13億円
 【従業員数】 49名
 【従業員の平均年齢】 36歳
 【業種、製品等】 金属熱処理加工

【企業理念】 1.お客様第一 2.品質重視 3.環境整備
 【職種内容】 各種金属熱処理加工
 【求職に対する連絡先】 採用担当:熊木 宏 (同上住所、同上電話番号)
 【Webサイト】 <http://www.netushori.co.jp/>



代表取締役社長 齊藤 基樹



温度を自由に操る技術

ほとんどの鋼鉄は、「熱処理」を施すことによって、最終製品としての特性を出すようになる。熱処理は基本的に4種類。一つめが、800~950℃に加熱・冷却する「焼ならし」である。圧延や鍛造により不均一になった金属の結晶構造をならし、標準状態になるまで処理する。二つ目の「焼なまし」は、熱間圧延や鍛造など、熱加工により不安定で加工性に乏しくなった鋼の結晶粒度を調整し、柔らかくする工程。そして鋼をより強固にするために行うのが、「焼入れ」である。焼入れの中でも最も大切なのは熱くなった製品を冷やす急冷作業。その際に割れや変形が生じやすくなるため、いかに「速

く、ゆっくり」冷やすかということがポイントになってくる。ここが熱処理技術のコツであり、蓄積されてきたノウハウなのである。そして、最後が「焼戻し」。焼戻しとは、焼入れまたは焼ならしを行った鋼について、硬さを減少させ粘り気を増加させる目的で行う熱処理のこと。耐摩耗性が要求される工具類や強靱性が求められる歯車類には、この焼戻しが行われている。



く、ゆっくり」冷やすかということがポイントになってくる。ここが熱処理技術のコツであり、蓄積されてきたノウハウなのである。そして、最後が「焼戻し」。焼戻しとは、焼入れまたは焼ならしを行った鋼について、硬さを減少させ粘り気を増加させる目的で行う熱処理のこと。耐摩耗性が要求される工具類や強靱性が求められる歯車類には、この焼戻しが行われている。

熱処理に特化したビジネス

ここ浅川熱処理株式会社は、熱処理を専門としている企業。一日に約60tの製品が搬入され、大

量の熱処理をするため、消防法の規定により同社の熱処理工場は数か所に分けられる。敷地4,290㎡、工場建物2,655㎡の中には、20基以上の熱処理炉や多種多様の検査設備が並べられている。同社が誇る新技術が「高周波焼入れ」だ。従来の電気釜に比べてIH炊飯ジャーのほうがおいしくご飯を炊くことができるのは「炊き方」の違い。IH炊飯ジャーは釜を発熱体として、直接熱を加える誘導加熱を行っているが、それと同様に、誘導加熱を利用して短時間・局所的に熱処理を行うのが高周波焼入れである。通常の炉加熱に比べ機械的性質の耐摩耗性、じん性が向上するのだ。そして、その周波数を高めることによって、これまで加熱が行うことができなかった非鉄金属アルミ、チタン材の加工を行うことができるようになるという。このように、同社では熱処理に関する様々な技術とノウハウを有している。

未来の技術者の育成を真剣に考え実行する

熱処理業界は、自動車や建設機械、家電をはじめとするほとんどの工業領域に関連している。金属製品の高強度化・耐摩耗性の向上には欠かせない専門性の高い技術ではあるが、受託加工のため、顧客の生産動向に左右されがちで、海外に処理工程を移されると大打撃を受けてしまう側面もある。こうした課題点を打開すべく、いま鉄鋼業や大学との検査設備の共同研究・開発を進めているところも多い。「山梨県内の高等学校からのインターン生も受け入れています。技術誌・工業新聞以外の場で、熱処理技術の魅力を伝える活動も精力的に行っていないと。熱処理技術を、しっかりと高精度な技術として知ってほしい」と、浅川熱処理株式会社の竹田文彦課長は話す。



横浜国立大学大学院 工学府システム総合工学専攻 修士1年 鈴木 誠人

大学の授業で学んだ熱処理の工程を実際に見ることができたのは良い経験でした。防災リスクも考慮された工場設計となっているようで、製品の最終的な仕上げを任されている重要な責任ある仕事であることを再認識しました。

